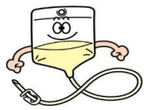
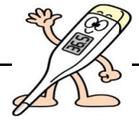
ERCP(内視鏡的逆行性膵胆管造影)を受けられる患者さんへ

患者氏名(　　)　　主治医(　　)　　受持ち看護師(　　)

月日 / 項目	／	／		／
日時	検査前日	当日　検査前	当日　検査後	検査後1日目
目標	検査について理解することが出来る	発熱、腹痛などの合併症が起こらない		
治療・薬剤 (点滴・内服)	・持参薬の確認をします。 ・抗血栓薬、抗凝固薬を内服していないか確認します。	・点滴をします。 ・痛み、緊張をとる注射をします。 ・朝は内服可です(糖尿病薬、抗凝固薬以外)。	・翌日まで、持続点滴をします。 ・昼食後の薬はありません。夕と眠前は主治医に確認して必要であればお伝えします。	・午前中、抗生剤の点滴があります。 ・検査内容、検査後の状態により、持続点滴をします。 ・朝から通常通り内服薬再開です。朝の糖尿病薬は食事再開していないので内服はありません。抗血栓薬、抗凝固薬の再開については主治医に確認しお伝えします。
処置			・病室へ戻ったら、看護師が血圧、体温・脈拍などを測定し、状態を観察します。 	
検査	採血があることがあります。			朝、採血があります 
活動・安静度		検査開始の30分前には、病室にお戻りください	・検査終了3時間はベッド上安静です。ただし、トイレ時は看護師が付き添います。 ・検査後初めて歩く時は、お薬の影響でふらつくことがありますので安全を考慮して、看護師が付き添いますのでお知らせください。	病院内は自由です
食事	前日まで食事制限はありません。21時以降は絶食してください。水分(水・お茶)は自由にとっていただいて結構です。	朝から、食べたり飲んだりできません。 (少量の水分摂取は可能です) 	検査終了3時間後、腹痛がなければ水分(水・お茶)は摂取可能です。検査後初めて飲水するときは、むせがないか看護師が確認します。	朝は絶食です。採血の結果や診察後からお昼より食事が始まります。 
清潔	シャワー浴できます	検査前にシャワー浴か体拭きをします。		体調が良ければシャワー浴ができます
排泄		検査の前にトイレをすませてください。		
患者さん及び ご家族への説明 栄養指導 服薬指導	医師から検査についての説明があります。説明書と同意書を確認の上、提出をおねがいします。	・検査室に行く時間は、(　　:　　)です。 ・検査着に着替えていただきます。 (化粧はしないで下さい。義歯・貴金属はつけないで下さい。ズボンやパンツにボタンやファスナーがついているものは着用しないで下さい。) ・ストレッチャーで看護師が検査室へお連れします。 検査室では「うつぶせに寝て顔は右向き」という体位になります。	腹痛・吐き気・下痢・発熱などの症状がありましたら、看護師にお知らせください。	 検査後1週間は、脂質の多い食事やアルコールを避けてください。検査結果など説明日時は後日お知らせします。
その他	この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態により、予定が変更になることもありますのでご了承ください。 分からないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。			概算は退院前日にお知らせします。 発熱、腹痛などがあれば病院へ連絡してくだ 

九州がんセンター　消化器肝臓内科　2007年10月作成

2018年5月改正